

スキルアップ研修会実施要領

1. 目的

メタボリックシンドロームの概念を活用した特定健診・特定保健指導は、医療保険者の策定するデータヘルス計画の主要な保健事業として位置づけられ、保険者機能強化のためのインセンティブ制度を創設し、その中に特定健診・保健指導等の評価指標を定め、糖尿病性腎症重症化予防等を促進して医療費適正化を図ることとしている。

そこで、鹿児島県の健康課題である高血圧・糖尿病・腎不全等をはじめとする生活習慣病の予防事業を担う専門職が、特定健診結果等を踏まえた生活習慣病の発症・重症化予防のための効果的な保健指導ができる支援方法等を学ぶことにより、データヘルスの円滑な実施に資することを目的とする。

2. 研修目標

- (1) 腎臓の機能を理解し、CKD（慢性腎臓病）について対象者の身体で起こっているメカニズムを説明できる知識を習得し、鹿児島県におけるCKD対策をどのように推進していくかを学ぶ
- (2) 効果的な健診・保健指導を実践している事例を共有し、今後の保健事業や支援方法に活かすことができる。

3. 実施主体

鹿児島県保険者協議会

4. 日時、場所

令和3年6月13日（日）午後1時～午後4時 鹿児島県市町村自治会館ホール及びWeb会議アプリ（Zoom）を活用したオンライン開催

5. 研修受講対象者

- (1) 医療保険者及び市町村に所属している特定保健指導に従事する医師、保健師、管理栄養士、看護師
- (2) 医療保険者と特定健診・特定保健指導の委託契約を締結している民間事業者の医師、保健師、管理栄養士、看護師
- (3) 医療保険者及び市町村に所属している担当事務職、委託契約を締結している民間事業者の担当者事務職

6. 出席者報告

別紙「スキルアップ研修会出席者報告書」を提出する。

※出席を希望される方は、別紙申込書に記入の上、FAXまたはメールにて送信してください。

7. 研修プログラム

令和3年6月13日（日）

鹿児島県市町村自治会館ホール

時間	講演内容（敬称略）
12:30～	受付
13:00～	あいさつ 鹿児島県保険者協議会 会長 山田理佳
13:10 ～ 13:50	事例発表 「重症化予防の取組みについて」 【発表】発表者1 阿久根市 保健師 尾上京子 発表者2 鹿児島県後期高齢者医療広域連合 保健師 永山広子
13:50 ～ 14:00	休憩
14:00 ～ 16:00	講演 「鹿児島県におけるCKD対策の現状、今後の課題について」（仮題） 【講師】社会医療法人 白光会 白石病院 医師 徳永公紀
16:00	閉会

別添_感染拡大防止のための留意事項

1. マスクの着用及び咳エチケットの徹底をお願いします。
2. 入口及び研修会場に手指消毒用のアルコールを準備しております。
入場の際は、手洗い及び手指消毒・検温をお願いいたします。
3. 研修会に参加される前に検温をしてからの、ご来場をお願いいたします。
発熱、咳及び咽頭痛、体調の不良がある場合は、ご出席を控えて頂きますようお願いいたします。
4. 隣との間隔を空けて着席して頂きます。
事務局からの指示に従い、間隔を空けての着席にご協力お願い致します。
5. 受付の混雑を避けるため、複数人でのご参加の場合は、代表の方が受付を済ませるようお願いします。又、並ぶ際は間隔を空けるようにして下さい。
受付は必ず行うようにして下さい。
6. 入口付近の混雑を避けるために、後方の2カ所及び右側方の1カ所の扉を開閉致しますが、距離をとって入退室されますようご協力お願い致します。
必要時、アナウンスを致しますので、指示に従って退出して頂きますようお願いいたします。
7. トイレは各階に設置があります。分散して利用して頂きますようお願い致します。